

自転車国内販売動向調査月報

平成 25 年 3 月分

この月報は、当協会が実施している全国100標準小売店（各車種を一通り取り扱う、従業員が3人までの店舗）を調査対象にしている自転車国内販売動向調査の調査結果をとりまとめたものです。全国の自転車販売の基調となる動向を示すものとしてご活用願えれば幸いです。

調査設計：全国を9地域に分け、合計で100店舗になるよう各地域に人口、自転車保有台数、自転車店舗数を考慮した調査店舗数を割り当てました。各地域に含まれる都道府県は次のとおりです。
なお調査店舗は年度毎に一部を入れ替えています。そのため対前年比の値は参考値です。

北海道・東北：北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島
 南関東：埼玉、千葉、東京、神奈川
 中部：山梨、長野、岐阜、静岡、愛知
 近畿：三重、滋賀、奈良、和歌山
 中国・四国：鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知
 九州：福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄
 北関東：茨城、栃木、群馬
 北陸：新潟、富山、石川、福井
 京阪神：京都、大阪、兵庫

販売：1店当たり32.0台、前月比130.2%増

車種別構成比：シティ車35.2%、ホーム車37.8%、折りたたみ車1.8%、子供車3.8%、幼児車1.5%、マウンテンバイク1.2%、スポーツ車7.6%、電動アシスト車5.3%（中古車6.2%）

1. 調査店1店当たりの販売台数（総合）

[全国9地域 店舗：100]

(平成25年3月)

[単位：台 構成比：%]

車種別	本 月		前 月		前月比	前年同月		前年同月比
	台数	構成比	台数	構成比		台数	構成比	
シティ車	12.0	35.2	5.3	35.3	226.4	11.0	35.1	109.1
ホーム車	12.9	37.8	4.9	32.7	263.3	12.3	39.3	104.9
折りたたみ車	0.6	1.8	0.4	2.7	150.0	0.5	1.6	120.0
子供車	1.3	3.8	0.5	3.3	260.0	1.2	3.8	108.3
幼児車	0.5	1.5	0.2	1.3	250.0	0.5	1.6	100.0
マウンテンバイク	0.4	1.2	0.3	2.0	133.3	0.6	1.9	66.7
スポーツ車	2.6	7.6	1.3	8.7	200.0	2.2	7.0	118.2
電動アシスト車	1.8	5.3	1.1	7.3	163.6	1.5	4.8	120.0
合 計	32.0	93.8	13.9	92.7	230.2	29.8	95.2	107.4
中古車	2.1	6.2	1.1	7.3	190.9	1.5	4.8	140.0
総合計	34.1	100.0	15.0	100.0	227.3	31.3	100.0	108.9
モーターバイク	0.7	2.1	0.3	2.0	233.3	0.5	1.6	140.0

注：モーターバイクにおける構成比欄の数字は本月販売台数総合計に対する比率である。

2. 地域別車種販売台数・比率（1店当たり）

（平成25年3月）

[上段：台数(台) 下段：比率(%)]

車種別 地域(店舗数)	シティ車	ホーム車	折りたたみ車	子供車	幼児車	マウンテンバイク	スポーツ車	電動アシスト車	小計	中古車	合計	モーターバイク
北海道・東北 (15店)	8.1	5.2	0.4	1.3	0.2	0.4	1.5	1.6	18.8	1.5	20.3	0.5
	39.9	25.6	2.0	6.4	1.0	2.0	7.4	7.9	92.6	7.4	100.0	-
北関東 (5店)	15.8	28.0	-	0.4	0.2	-	1.2	0.4	46.0	2.4	48.4	0.4
	32.6	57.9	-	0.8	0.4	-	2.5	0.8	95.0	5.0	100.0	-
南関東 (20店)	6.2	15.1	0.5	1.2	0.3	0.8	2.1	2.4	28.3	2.3	30.6	0.8
	20.3	49.3	1.6	3.9	1.0	2.6	6.9	7.8	92.5	7.5	100.0	-
北陸 (7店)	14.4	9.6	0.3	1.3	0.4	0.3	3.6	1.1	31.0	3.4	34.4	1.0
	41.9	27.9	0.9	3.8	1.2	0.9	10.5	3.2	90.1	9.9	100.0	-
中部 (13店)	13.5	14.2	0.7	1.3	0.3	0.5	3.9	1.0	35.5	2.6	38.1	0.2
	35.4	37.3	1.8	3.4	0.8	1.3	10.2	2.6	93.2	6.8	100.0	-
京阪神 (14店)	13.9	9.6	0.5	1.6	1.1	0.1	2.9	3.9	33.6	1.9	35.6	0.4
	39.0	27.0	1.4	4.5	3.1	0.3	8.1	11.0	94.4	5.3	100.0	-
近畿 (6店)	18.5	4.3	0.5	1.0	0.2	-	1.3	1.0	26.8	2.8	29.7	1.7
	62.3	14.5	1.7	3.4	0.7	-	4.4	3.4	90.2	9.4	100.0	-
中国・四国 (10店)	21.0	24.4	1.3	3.1	1.1	0.5	4.9	1.6	57.9	1.6	59.5	1.6
	35.3	41.0	2.2	5.2	1.8	0.8	8.2	2.7	97.3	2.7	100.0	-
九州 (10店)	7.8	11.0	0.8	0.3	0.3	0.3	1.9	0.7	23.1	1.0	24.1	0.1
	32.4	45.6	3.3	1.2	1.2	1.2	7.9	2.9	95.9	4.1	100.0	-
合計 (100店)	12.0	12.9	0.6	1.3	0.5	0.4	2.6	1.8	32.0	2.1	34.1	0.7
	35.2	37.8	1.8	3.8	1.5	1.2	7.6	5.3	93.8	6.2	100.0	-

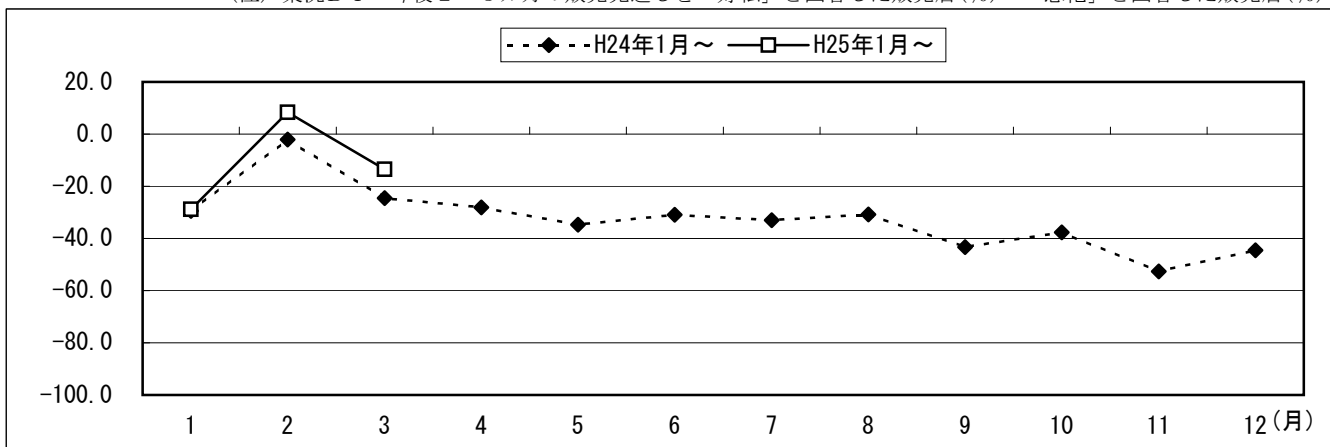
3. 1店当たり車種別仕入・在庫状況

（平成25年3月）

車種別		シティ車	ホーム車	折りたたみ車	子供車	幼児車	マウンテンバイク	スポーツ車	電動アシスト車	合計
仕入	本月(台)	10.1	11.8	0.5	1.5	0.5	0.4	2.3	1.9	28.9
	前月比(%)	153.0	159.5	166.7	375.0	250.0	100.0	143.8	172.7	162.4
	前年同月比(%)	114.8	90.8	100.0	100.0	83.3	57.1	135.3	111.8	101.4
在庫	本月(台)	14.3	19.9	2.7	6.1	4.1	3.2	10.4	2.8	63.3
	前月比(%)	86.1	98.0	96.4	101.7	100.0	94.1	98.1	103.7	95.3
	前年同月比(%)	90.5	90.9	96.4	92.4	97.6	94.1	103.0	100.0	93.5
在庫率	在庫/販売(倍)	1.2	1.5	4.5	4.7	8.2	8.0	4.0	1.6	2.0
仕入：1店当たり 28.9台		在庫：1店当たり 63.3台		在庫率：2.0倍						

4. 業況DIの推移

(注) 業況DI = 今後2～3カ月の販売見通しを「好転」と回答した販売店(%) - 「悪化」と回答した販売店(%)



5. 自店や他店の動向、消費者ニーズ、メーカー・卸への要望等（抜粋）

平成25年3月

【北海道・東北】

- 待っていた春需スタート3月20日(実販)でした。マイペースでがんばります。(北海道)
- 例年通り自転車販売もなく暇だったが、自転車大型スーパーが隣町にできたので、大変な年になるのでは？です。なので仕入台数を減らしました。(北海道)
- 昨年も4月10日よりシーズンインでしたが、今年も未だ始まらず。いやな予感がしますね。(北海道)

- まだまだ寒くて自転車に乗る気にはならないというお客様が多い。もう少し暖かくなってほしい。(北海道)
- 昨年の豪雪より雪解けは少し早かったが、風が強く気温が低かったので、来客数が少なかった分販売、修理は減少である。最近の社会環境(経済)を考えれば、気候のせいばかりでなく現状の店(立地条件)での売上げアップは見込めず、横ばいか落ち込みを少なくするようにお客様と接したいと思っている。(青森県)
- 通学車はスタッガードからループ型になってきましたね。スポーツ車の動きが例年より早いでしょうか。(岩手県)
- 復興支援で自転車が行き渡っているのか近隣の大型店の影響か、うちの店に春需は来なかった。(宮城県)
- 期待したほどの販売はありませんでした。来店者数そのものが少ないです。(宮城県)
- 近年にないよい数字が出ました。子供同士、親同士の話で当店を選ばれたとの申し出多数、ありがたいの一言です。月末は5月の市民サイクリングの企画も重なりヘトヘトでした。メーカー営業社員の話では、ホームセンター、専門店ともに出ていないとのこと…。重ねてありがたい。(福島県)
- 3月は10日以降になって本格的に動き始めました。今年は高額車が売れて入荷待ちが多く、低価格車はあまり売れませんでした。2月の各店の動向等拝見し、小売店の苦悩がひしひしと感じられ、今後の経営のあり方も考えねばと思います。量販店にはできないことをして生き残っていくしかありません。(福島県)

【北関東】

- 今年はアフターサービスと盗難補償を一面にしたチラシ広告を高校合格発表直前の日曜日に新聞折り込みしました。その結果かはわからないが、3月の売上台数は前年より多かった。一学区隣の中学校で、当店の評判がよいからと来店してくださったお客様が多かった。大型店にはないアフターサービスをお客様は待っているんですね。(茨城県)
- 3月は期待していました。上旬はまあまあでした。3月の中旬、大型店のチラシが入ったせいか、下旬は大幅ダウン。がっかりです。(群馬県)

【南関東】

- 今月は寒暖差が激しく、売上げも悪く対前年比90%と落ち込み、経営難です。全体的にも量販店が85%を占め、個人店はわずか15%まで落ち込んで先行き不安です。某量販店メーカー車のネット売上げが急激に伸びています。メーカー車を定価より15%OFFで売られては、個人店では太刀打ちできません。メーカーも、売ればよいの考え方を改めなければ、将来個人店がなくなります。(埼玉県)
- 「春需」がなくなってから数年、3月、4月になっても何もピンと来なくなった。「自転車修理専門店」化した今、日々がんばるしかないと思う。(千葉県)
- 前半は少々動きがなかったものの、後半通学車としてメーカーのスポーツ車、軽快車がほどほどに動いた。来店した当初は低価格車を希望する学生さんがほとんどでしたが、専門店としての特徴をしっかりと説明することにより、大手メーカー車の販売につながったように思う。(東京都)
- 今年も通勤、通学車は1台も売れませんでした。以前でしたら3月末から4月初めは通勤、通学車が何十台も売れた思い出があり、寂しい今日この頃です。高校の駐輪場のぞいてもメーカー車はほとんどありませんし、テレビでは量販店のコマーシャル、新聞には量販店のチラシ、売るだけの量販店、後々の修理面で二度と買わないというお客様の声も多く耳にします。私たちは安全でよい自転車、明るく笑顔での対応、早く安心な修理、今は基本を守ってがんばるだけです。(東京都)
- 修理は減少しましたが、台数は昨年より1割アップ。当店より自転車で10分ちょっとの所に大型専門店ができたのですが、まず一安心です。(東京都)
- こんなに売れない3月は未だかつて経験したことがありません。自転車を買おうとする雰囲気まったく感じられなかった。天候や寒暖はもちろんあっても、どこか異様な3月だった。(東京都)
- 少しずつではあるが「近くの自転車屋さんで買う」という傾向が高まってきたようだ。年度末需要と重なり、昨年より販売台数が伸びた。毎週末、新聞の折込みにホームセンターのチラシが入るが内容はほぼ同じで、7,980円の自転車もだぶついているようだ。要するに空前のブームに参戦はしたもの、量販店でも苦戦しているようで、新たな作戦を練ってくるにちがいない。まだまだ戦いは終わらない。(東京都)
- 3月に入っても悪い流れが続き、「新年度需要も今年は期待薄か」と思っていたところ、電動アシスト車の納車が2台続くなど、最後の10営業日で急激な動きがあった。この勢いを大事にしたい。(東京都)
- 世間は少し明るいニュースが…、小さい商店ではまだまだ不景気。(東京都)
- 3月は後半まで非常に悪く、支払いが苦しかった。やっと25日頃より大学生が上京して活気づいてきました。昨年にくらべるとギヤ付が多く、台数はやや少なかったが、金額面で救われました。修理はやはり少ないです。4月に入ると1人で来店されるので、低価格車が主流になります。(神奈川県)
- 今月は暖かい日が多く、その分修理も多かった。特にタイヤ交換が多くあった。(神奈川県)

【北陸】

- 2月に予約いただいた通学車の配達で忙しかった。電動アシスト車も3台、バイクも売れてよかった。修理も増えて忙しくなってきた。春需が長く続けばよいのですが…。がんばっていきましょう。(新潟県)
- 昨年にくらべて約半分の台数しか売れていません。不景気なのか他へお客様が流れているのか、当店のやり方に問題があるのか、頭の痛い春のスタートになりました。(新潟県)
- 15分くらいの所に全国チェーンの自転車専門店ができて、大型スーパーに自転車専門の建物が建ち、今後は売上台数は不明。ガンバリが大事。(石川県)
- 3月の販売台数は前年度より伸びて喜んでます。4月に入ってから伸びがどうなるか？ 自動車のタイヤの売上げも伸びているので、結果OKです。(福井県)

【中部】

- 3月というのに月の前半は寒い日が続く、来客も少なくまったく暇な日が続きましたが、後半暖かい日があるのと修理の依頼が増えました。完成車の販売も少しできました。店の旧在庫車がなかなか販売できず、頭を痛めています。(山梨県)

- 桜満開、春たけなわなのに商売は冷えたまま。同業者の方も、こんな年はめずらしいという。(山梨県)
- CM中の自転車がよく売れた。高級車が多く売れる。よい品を長く使う人が来店してくれてありがたい。(長野県)
- バス通学の中学生が自転車通学にしてくれたので、よかったです。(岐阜県)
- 通学車に5段変速が投入されたけれど、配送が悪く売上げにつながらなかった。あまり調子もよくなさそうだけど浸透するのでしょうか？ 通学車の売上げが思っていたよりもよく好調でした。(岐阜県)
- 量販店への客流れを感じている。パンクしない自転車に集中しているようだ(広告の一面に出ているため)。当店にも問合せがあるが、長い間使用した場合の不具合を理由に取り扱っていないことを伝える。通学車は一、二の車種に集中し、色もシルバーか黒だった。自店では昨年11月に主人を亡くし自分1人での営業となり、バイク販売をやめた。在庫も縮小傾向だ。息子を後継ぎにできず寂しく思う。(静岡県)
- 身の周りのものの値段がじわじわと上がってきています。肝心の自転車も円安！を理由に値上げの波が迫ってきています。ますます販売しにくくなっていくのではないかと不安を感じるこの頃です。かと思えば、3,000~4,000円のタイヤチューブ交換を勧めると「そんなに出すなら新車を買うから修理しなくてもよい」という返事。購買心理が今一つつかめないこの頃でもあります。いっそびっくりするくらい自転車の値段が上がった方が、修理のチャンスが増えるのかもしれない。(愛知県)
- 久しぶりに高額通学車が多く売れました。しかし中級車、普及車は大型店、スーパーに行くようで伸びません。(愛知県)
- 3月は前半好調だったが、尻すぼみ。メーカーは春需のために仕入れをというが、あてにならない春需、学生の自転車離れ、去年の在庫がまだ残っている。メーカーのいうようには仕入れできない。(愛知県)

【京阪神】

- 子供(通学者)が少なく、台数が出なかった。(京都府)
- 今年は通学車の入荷待ちが多かったです。早い時期に完売商品も出ていました。お客様に待っていただくことが多かったです。入学式までに間に合わず、キャンセルされる方もおられました。売れる時期に商品がないのは困ります。今年は特にです。スポーツ車の売行きが悪いです。(京都府)
- 3月末には通常の売上げがあった。4月初めも売上げは良好です。(京都府)
- 3月は決算月なのか、商社がまとめて買ってくれたので台数は多いですが、ほとんどが10,000円以下の自転車なので、利益はそれほど多くはないです。(大阪府)
- 電動アシスト車の目標達成できた。メーカーの在庫があればもう少し販売できた。電動アシスト車はまだまだ期待できる。専門店で購入しアフターサービスを期待するユーザーが多いのが楽しみです。(大阪府)

【近畿】

- 今月の土曜、日曜日は通学車のお客様で忙しかったが、他店とくらべる人も多く、在庫がないと逃げられる客も目立ち、待ってくれる客が少なくなった。修理が非常に少なくなった。(三重県)

【中国・四国】

- 両手放しでは喜べないが、去年の最悪感から抜け出せたかなと思った。新内装5段はバリエーション的にはよかったが、主力は3段がよく出た。(鳥取県)
- 公立高校の合格発表の日に合わせて、チラシを入れました。高校へは中学校の時の自転車を引き続き乗っていく人が多いのですが、それでもまずまずの成果でした。(岡山県)
- 2月に店の展示を変え雰囲気が変わり、気分も新たに3月を迎えました。新車の売上げは昨年並みでしたが、修理の方が忙しく、充実した月となりました。今年は何となく明るい見通しが持てそうな気がします。4月もがんばります!!(山口県)
- 量販店へ客の流れがあり、メーカー車を買うお客様は当店にて購入していただく客がほとんどで、おなじみのお客は大事にしなくてはと思います。2月26日某メーカーの通学車ブラウン2台を注文したところ、4月中旬以降でなければ入荷しないとのことです。4月10日の入学に間に合わない。これでは困ります。安価な自転車ほどハンガー周りが悪いです。ハンガーわんが斜めになって修理不能になります。(徳島県)
- 市内中心部に大型店が目立ってオープンし、当店を含め周りのお店に影響があったようだ。(愛媛県)
- パーツ、アクセサリ類の展示を増やしてみました。取付け例としての展示車も用意しました。お客様の反応もありましたので、今後も続けようと思います。(高知県)

【九州】

- 大型のモールがオープンして1年になるが、土日の来店客が激減した。円安で4月から自転車が値上がりするそうです。円高の時は値下げはなかった。どんなものか?(福岡県)
- 今年の春需は出だしが悪い。(佐賀県)
- 完成車はやはり、毎年少なくなる状況が今後も続くものと思われる。学生車に限り当店では、安価車は一切売らない。これは店のモットーとして今日までやってきたことである。今後もこれは守り続けてゆく方針である。部修面はTSの更新とともに4月20日頃まで続くが、そのためにタチ交換が多く、これにより多忙を極め夜間まで及ぶほどである。これは実のある収入源として絶対取り組むことにしている。次々と安価車がくる。ロコミがありがたい!(熊本県)
- 通勤用、通学用が売れない。8,000円台のホームセンターのものが売れているようだ。厳しい状況が続いている。(熊本県)
- 送料に関して。部品の注文時、小物であれば送料の安いメール便を利用してくれるところ、小物でも一律の高い送料で送るところ、対応がちがう。結局こちらの立場になってくれる御屋さん注文をまとめるようになる。宅配便運賃より高い送料をとる御屋さんには、できる限り注文したくないですね。(大分県)
- 自転車全体の売上げは落ちてても、電動アシスト車の需要は横ばいのような。皆さんはどうお感じでしょうか?(宮崎県)
- まったく人の動きがよくないです。去年と同じで、このまま春は終わりそうです。(鹿児島県)

6. 販売動向の特徴(平成25年3月)

(1) 本月の売れ筋の特徴

[単位：%]

価格帯別構成比

車種別 価格帯(円)	シティ車			ホーム車			折りたたみ車			子供車			幼児車			マウンテンバイク			スポーツ車			電動アシスト車				
	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年		
10,000円以下	2.6	1.9	0.3	5.8	5.3	6.5	3.6	5.7	3.7	0.0	0.0	0.0	2.2	0.0	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
10,001～13,000円	3.1	2.1	2.5	14.5	18.2	16.8	1.8	17.1	3.7	3.7	2.2	2.4	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
13,001～17,000円	3.3	2.8	2.9	11.5	9.2	12.4	40.0	25.7	24.1	2.2	6.5	8.1	15.6	30.8	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
17,001～20,000円	4.2	3.2	5.8	13.1	14.3	8.8	9.1	8.6	7.4	15.4	10.9	13.7	37.8	23.1	45.8	0.0	3.7	1.9	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
20,001～23,000円	4.3	3.6	2.9	6.0	8.6	11.2	5.5	2.9	9.3	27.2	30.4	14.5	22.2	38.5	25.0	5.0	0.0	3.7	0.0	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
23,001～27,000円	7.2	5.5	6.5	10.1	10.2	10.5	7.3	2.9	7.4	25.7	28.3	40.3	20.0	7.7	8.3	0.0	0.0	3.7	5.0	2.3	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	
27,001～30,000円	7.0	5.5	7.8	9.4	10.4	8.1	9.1	5.7	7.4	16.9	15.2	14.5	0.0	0.0	4.2	12.5	3.7	1.9	2.3	3.0	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	
30,001～33,000円	7.4	6.2	8.5	9.3	6.1	8.2	5.5	5.7	5.6	8.1	6.5	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	1.9	0.0	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	
33,001～37,000円	12.0	9.2	11.6	5.7	5.3	4.8	9.1	0.0	5.6	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.5	0.0	1.9	3.4	2.3	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
37,001～40,000円	11.1	7.9	8.0	6.1	5.9	4.8	7.3	8.6	3.7	0.0	0.0	0.8	0.0	0.0	2.1	5.0	3.7	7.4	6.9	3.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
40,001～50,000円	18.8	19.8	22.3	7.2	4.7	6.2	1.8	5.7	9.3	0.0	0.0	0.8	0.0	0.0	0.0	12.5	14.8	14.8	15.3	17.4	13.3	0.0	0.0	0.0	0.0	
50,001～70,000円	18.8	31.9	20.4	1.2	1.8	1.7	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0	0.8	0.0	0.0	0.0	25.0	29.6	27.8	24.9	26.5	24.8	3.4	2.8	2.6	0.0	
70,001～100,000円	0.3	0.4	0.5	0.1	0.0	0.0	0.0	8.6	7.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	11.1	14.8	17.6	15.9	15.6	38.2	45.8	50.3	0.0	
100,000円以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	33.3	16.7	22.6	27.3	30.7	58.4	51.4	47.0	0.0	
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

フレームカラー別構成比

車種別 フレームカラー	シティ車			ホーム車			折りたたみ車			子供車			幼児車			マウンテンバイク			スポーツ車			電動アシスト車			
	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	
ブラック系	19.5	15.2	18.2	18.3	9.4	15.8	7.7	23.5	25.0	12.2	20.0	8.8	0.0	0.0	0.0	70.6	46.2	48.0	21.7	40.5	37.8	1.9	7.7	9.1	
シルバー系	55.8	53.0	57.1	43.9	37.5	40.8	15.4	17.6	12.5	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	4.2	0.0	7.7	4.0	4.3	8.1	2.2	23.1	23.1	25.0	
ホワイト系	9.1	10.6	7.8	3.7	1.6	11.8	19.2	23.5	16.7	12.2	5.0	11.8	0.0	0.0	0.0	11.8	30.8	16.0	34.8	16.2	22.2	5.8	15.4	9.1	
ブルー系	6.5	6.1	9.1	11.0	17.2	10.5	11.5	5.9	16.7	51.2	25.0	44.1	28.6	37.5	37.5	5.9	7.7	4.0	13.0	13.5	17.8	9.6	12.8	6.8	
パープル系	1.3	0.0	0.0	1.2	1.6	2.6	0.0	0.0	4.2	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2	0.0	0.0	3.8	2.6	4.5	
レッド系	2.6	1.5	1.3	7.3	6.3	6.6	3.8	5.9	8.3	0.0	0.0	0.0	19.0	0.0	20.8	5.9	0.0	0.0	6.5	5.4	2.2	5.8	7.7	2.3	
グリーン系	1.3	9.1	2.6	2.4	4.7	1.3	15.4	5.9	12.5	0.0	0.0	2.9	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	6.5	5.4	8.9	5.8	2.6	4.5	
イエロー系	0.0	1.5	0.0	0.0	1.6	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	2.9	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	2.7	0.0	0.0	0.0	2.3	
オレンジ系	0.0	0.0	0.0	1.2	0.0	0.0	3.8	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	0.0	2.7	0.0	0.0	0.0	0.0	
ピンク系	1.3	0.0	0.0	1.2	12.5	3.9	3.8	0.0	0.0	12.2	10.0	2.9	14.3	50.0	16.7	0.0	0.0	4.0	2.2	0.0	0.0	11.5	2.6	0.0	
ブラウン系	0.0	0.0	1.3	6.1	6.3	1.3	7.7	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	26.9	20.5	29.5	
2色以上・その他	2.6	3.0	2.6	3.7	1.6	3.9	11.5	5.9	4.2	7.3	35.0	26.5	23.8	12.5	12.5	5.9	7.7	16.0	8.7	5.4	8.9	5.8	5.1	6.8	
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

(2) 今後2～3カ月間の販売見通し

[単位：%]

区分	好転	横ばい	悪化	業況D I
本月	14.6	57.3	28.1	-13.5
前月	30.5	47.4	22.1	8.4

(注) 業況D I = 「好転」と回答した販売店(%) - 「悪化」と回答した販売店(%)